



食育通信6月号

毎月19日は「食育の日」です。食育の話題に触れることにより、より食育に親しみましょう。

今月のテーマは…






『生ごみリサイクルにとりくもう』

微生物の力で生ごみが肥料に変身！？



生ごみを使って土づくりをすると、農薬や化学肥料を使わずに、栄養価の高い、おいしい野菜を作ることができます。

生ごみ堆肥化には色々な方法があります。自分のライフスタイルに合わせ、おうち時間で生ごみリサイクルに挑戦してみよう！

種類	処理内容	市の取組
 コンポスト容器	生ごみに乾いた土や、落ち葉、草、剪定チップなどを混ぜ、微生物の力で生ごみを分解する。	購入費の3/4を補助。 (補助額の上限6,000円) お申込みは、お住まいの小学校区のコミュニティセンターへ。
 電動式生ごみ処理機	生ごみをかくはんしながら加熱し、乾燥させた後、土に混ぜて熟成させる。	購入費の1/2を補助。 (補助額の上限20,000円) お申込みは、資源循環推進課へ。
 大地コンポストプランター方式	畑やプランターに直接生ごみを混ぜ、土の中の微生物の力で分解する。	堆肥づくりの方法を指導する「 生ごみリサイクルアドバイザー 」を市内で活動する10名以上の団体やグループに派遣。 お問合せは、資源循環推進課へ。
 段ボールコンポスト	段ボール箱にピートモス(※1)、もみ殻くん炭(※2)を入れたものに生ごみを混ぜ、微生物の力で分解する。 ※1 コケ類を原料に加工された土 ※2 もみ殻を低温でいぶし、炭化させたもの	

購入費補助の詳細やコンポストの使い方(動画)については、

久留米市公式ホームページ

[生ごみ処理器具等購入費補助制度](#)

検索

お問合せは、久留米市環境部資源循環推進課(TEL0942-30-9143)まで

食育通信は、[食育の日](#)に久留米市ホームページ、久留米市公式LINEにおいて発信します。

食育関連イベント情報は、[久留米市公式ホームページ『食育通信・食育イベント』](#)のページをご覧ください。

7月号の特集は「[こどものおやつ](#)」です。お楽しみに。